

香取遺産

Vol.125

近代の土木遺産
横利根閘門と中川吉造胸像

園生涯学習課 ☎(50)1224



▲中川吉造胸像



▲横利根閘門全景



▲船の通航（昭和初期）

市の北部を西から東へ流れる利根川は、「坂東太郎」の異名を持つ全国屈指の河川です。古くは江戸湾へ注いでいたが、江戸時代の大規模河川改修により、東へ流れを変え、銚子で海へ注ぐようになりました。これにより中下流域には肥沃な穀倉地帯が広がりましたが、その一方で大雨による氾濫にも悩まされました。

このため、近代になると政府による大規模な「利根川改修工事」が行われます。工事は明治33年（1900）から3期に分けて、主に洪水を防ぐための築堤や河床の浚渫、湾曲した箇所を直線化、水門の設置などが行われ、昭和5年（1930）に竣工しました。この第2期工事で建設されたのが横利根閘門です。日本で最大級の規模を持つ煉瓦造閘門で、横利根川と利根川の合流点（稲敷市西代地先ふれあい公園内）に位置しています。霞ヶ浦氾濫の主要因であった利根川高水時の逆流を防止し、かつ高水時の船の通航を可能とする目的で設けられたものです。大正3年（1914）8月に起工、同10年3月に竣工しました。

横利根閘門は、水位調整時の停船場となる閘室と、その両端で門扉を収容する閘扉室からなる、複式閘門複扉式という形式です。大小4枚、計8枚の開き戸式鋼製門扉で水をせき止め、船の交通を確保します。全長は130mほどにもなります。通行数は減ったものの現在も使用されており、平成12年に重要文化財に指定されました。なお閘門の附指定として、対岸の利根川堤防には、利根川改修工事、横利根閘門建設に尽力した中川吉造の胸像所があります。中川吉造は明治4年（1871）、奈良県高田町（現大和高田市）に生まれ、明治27年（1894）帝大卒業後に内務省に入省し、東京土木出張所長などを歴任、昭和3年（1928）に内務技監になりました。近代河川土木技術事業の先駆者です。

来春の成人式は

1月8日(日)

園生涯学習課 ☎(50)1224



今回成人式を迎えるのは、平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人です。市内に住民登録のある人には12月上旬に通知します。

就職や進学のために転出し、市内に住民登録のない人が出席を希望する場合は、電話で申し込みください。

■日時 平成29年1月8日(日)

10時30分～ 受付9時50分～

■場所 香取市民体育館（JR佐原駅裏）

※会場周辺の駐車場には限りがあり、大変混雑が予想されます。車でのご来場はできるだけご遠慮ください



文芸

作品募集

はがき1枚に俳句2句・短歌2首のどちらかと、本名、住所、電話番号を記入し、〒287-8501 広報かとり「俳句」または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分（12月は10日締切）を審査し、翌月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

香取俳壇

谷本 元子選

かくれんぼう鬼おきざりに秋の暮

森川 哲男（木内）

評 秋の夕暮れは釣瓶落としとも言われる。遊ぶ子らも、ひとり減りふたり減り…鬼だけが、ぼつんと……。少し寂しくもほほ笑ましい一場面。「あの町この町」夕焼け小焼けの唄が聴こえてくるようである。

秋めくや濃い目のお茶を夫に入れ

尾形 正子（木内）

地球より吹き出すごとし曼珠沙華

永井 いちこ（小見川）

ひとさしゆびのまほうにかかれあかとんぼ

加藤 裕太（佐原イ）

身の上を語らぬ友や暮の秋

嶋田 武夫（下飯田）

故郷は過疎となりけり星月夜

千葉 正（小見）

香取歌壇

稲村 恒次選

・旧仮名遣い

名将の率いる兵らの雄叫びか稲村ヶ崎に松風さわぐ

鈴木 一満（八筋川）

評 名所旧跡を訪ねて先人の生きざまに思いを巡らすのも旅行の楽しみ方の一つであろう。ここはかの新田義貞の鎌倉攻めの場面を想起しての詠。稲村ヶ崎の松風によって往時を回顧した。旧制の小学唱歌にあった。

里寺の銀杏黄葉にさんさんと光背のごと朝日かがよふ

嶋田 武夫（下飯田）

冬瓜を手つき危ふく剥くわれに指をきるなど亡き母のこゑ

木内 幸子（八日市場）

黄泉路にも百合咲く頃か百五歳の祖母は静かに召され行きたり

人見 羽津江（小見川）

畑隅に枝垂れるみかん一つ挽きこつそり味見す早も霜月

宮崎 弘（白井）

まだぬめり残れる大蛇の抜け殻にあつと息のみ後ずさりせし

細野 しげ（仁良）

編集後記

表紙の記事に登場した「栗源のふるさと祭」ですが、前夜祭にも力を入れていますが、巫女の衣装に身を包んだ女性3人と火起こしを行う男性3人は、毎年、市の新規採用職員などが任命され、初めての舞台経験を通じて地域の祭りを知り、広く伝えていく役割を担います。注目が集まる中、彼らは火きり弓と火きり白を使い無事に火を起こせるのか？ 日本一の焼きいも広場に火を入れる儀式を見守ってください。

なお、今年は綿あめの無料配布を行います。（H）

今月の納期限

11月30日(水)

固定資産税 (4期)
国民健康保険税 (5期)
介護保険料 (5期)
後期高齢者医療保険料 (5期)

今月の休日納税相談日

11月27日(日)

広報 **かとり** Katori

平成28年(2016)11月15日号 No.256

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127
TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566
http://www.city.katori.lg.jp